

◆戸別収集・有料化全市実施説明会 Q&A

平成 25 年 7 月 30 日（火） 午前 10 時から午前 11 時

場所 稲村ガ崎小学校 会議室

参加者 17 名

- 1 ごみの現状について
- 2 戸別収集・有料化説明 DVD 上映
- 3 モデル事業等についての説明
- 4 質疑応答

Q 思ったより手数料が安いと感じましたが、この料金で道路から 100 メートル奥に建っている自宅までごみを取りに来てくれるのですか。収集困難な場所だから収集に来てくれないということはあるのでしょうか。

A モデル地区でも、山ノ内地区等で道が狭いところや坂の上の階段を登ったところにあるお宅にも収集に行っています。手数料の設定根拠は収集の経費を払うためではなく、ごみの減量につながる料金設定を考えたものですので、個々の家の事情により手数料を変えるという考え方ではありません。

Q 容器包装プラスチックは従来どおりスーパーのビニール袋等を出してよいのでしょうか。

A はい、指定収集袋でなく従来の袋で結構です。

Q 収集カレンダーは変わらないのですか。

A 全市実施の際は名越クリーンセンターに今泉クリーンセンター管内のごみも搬入することになるので、収集カレンダーが大きく変わることになります。周知については、条例可決後に、5 地区または 16 学校区等での説明会や広報等を通じて、丁寧な説明を心掛けていきます。

Q カラスネットはカラス対策に効果があるのですか。

A クリーンステーションでもカラスネットだけでは被害を防げていないのが実情です。個宅用のカラスネットについては専門業者があります。資源循環課の窓口にもリーフレットを用意しています。

ホームセンター等で販売しているコンテナのほうが、カラス対策としてはより効果的でかつ購入費も安いかと思います。

Q 9 月の説明会の日程は決まっているのですか。

A 9 月下旬から実施する予定です。9 月 15 日前後に広報やポスター等で最終的な周知を行います。

Q モデル地区でごみの減量があったのはなぜですか。

A 理由の 1 つとしては、自分が出したごみを見られるという意識が働いたと考えられます。アンケートでは 5 割以上が分別を意識するようになったと回答しています。

また、山ノ内地区等で通勤経路のクリーンステーションで通りすがりにごみを置いていくケースが減ったように思われます。

Q モデル地区で 10%のごみが削減されたということですが、戸別収集で 3 万 8,000 トンのうち 3,800 トンを減らすことは難しいのではないかと考えます。併せて、今泉クリーンセンターの跡地利用について教えてください。

A 戸別収集・有料化では 3,500 トンの削減を目指しています。8,000 トンの削減には戸別

収集・有料化だけでなく事業系ごみの分別徹底により 2,500 トンの削減を目指しているほか、事業系ごみの持ち込みに係る処理手数料の改定を予定しています。また、予定では廃プラスチックの資源化も検討しています。

施設関係についてお話ししますと、新しい焼却施設の建設に向けて着手しております。これまで広域処理を検討していた時期もありましたが実現には至らず、現在は鎌倉市内に新焼却施設を建設しなくてはならない状況にあります。今年度は、昨年度に策定した基本構想をもとに基本計画を策定していく予定です。

今泉クリーンセンターの跡地利用については今後も何らかのごみ処理施設として利用していきたいと考えています。

Q 燃やすごみを入れるバケツは外から中身が見える容器でなければなりませんか。

A ごみを入れる容器が特定されていれば、透明でなくてもかまいません。排出方法としては、収集時に周辺にいろいろなものがあるとごみと思って持って行ってしまうので、誤解のないように出していただければと思います。

燃やすごみの中に含まれている約 25 パーセントの資源物の混入率削減を目指していきたいと考えていますので、汚れた紙以外は分別のご協力をお願いいたします。なお、育児や介護に使用したおむつは燃やすごみですが無料となりますので、スーパーの袋等透明・半透明の袋に入れて出してください。

Q 不燃ごみと危険・有害ごみの違いが分からないので悩んでしまいます。分かりやすい一覧表を希望します。

A 細部に渡る丁寧な冊子作成を検討しています。

Q 持ち込みごみの手数料は変わるのですか。

A 持ち込みごみについても手数料の改定を予定しています。配布資料カラー版のリーフレットの4面にも出し方等をご案内しております。出し方については、指定収集袋を使わずに重量ベースで計量していくことを検討しています。詳細を詰めているところですので、9月説明会のときにはもう少し詳細についてお話できると思います。

